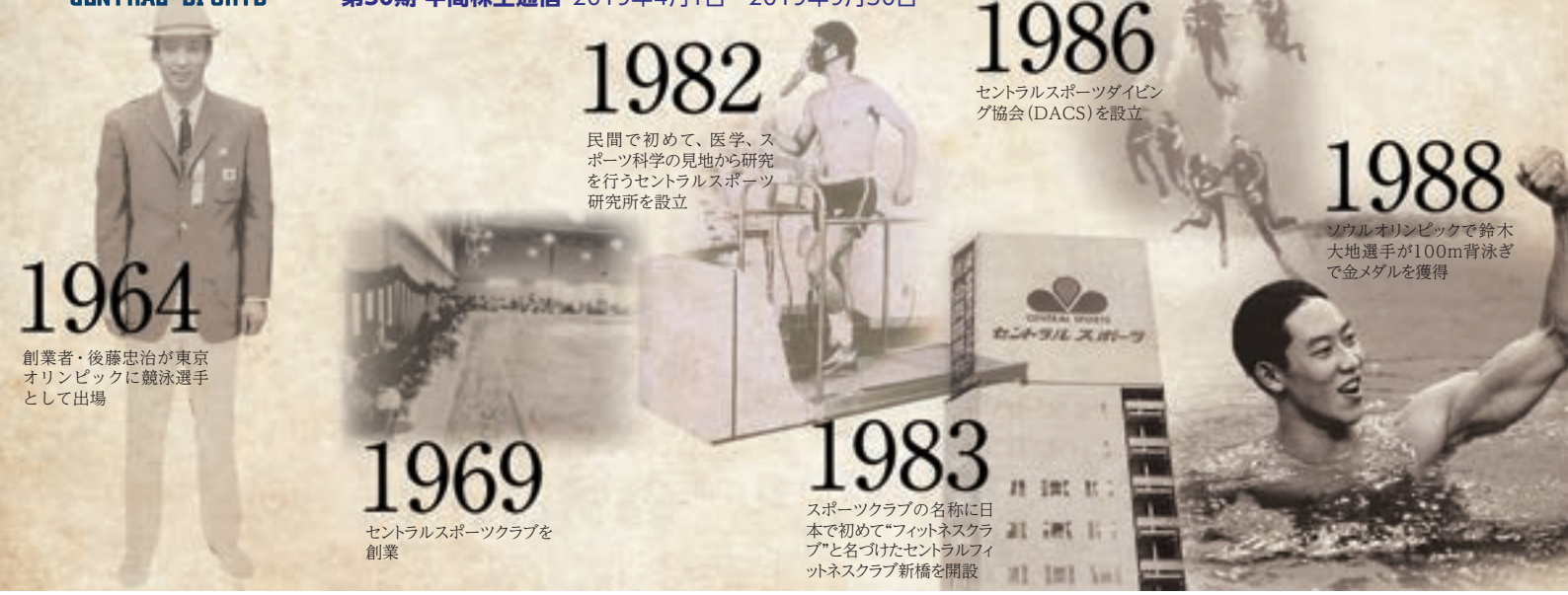
CENTRAL SPORTS

BUSINESS REPORT

第50期 中間株主通信 2019年4月1日～2019年9月30日

セントラルスポーツ株式会社

証券コード 4801



トップメッセージ　Top Message

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、篤く御礼申し上げます。

フィットネス業界は、人生100年時代に向けた取り組みや働き方改革によるライフスタイルの変化に対応して、健康関連の様々な分野における事業やサービスの展開が広がりを見せております。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を一年後に控え、スポーツに対する関心はますます大きくなってきております。このような状況の中、当社グループは経営理念である『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』のもと、お客様の心に響くサービスを目指し、顧客満足度の向上に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の主な取り組みとしましては、9月に直営店（袖ケ浦駅前店・サクラマチ熊本店）2店舗の運営を開始したほか、2018年7月より休業しておりました谷津店（千葉県習志野市）の建替えが完了し、50周年事業の一環として7月に「セントラルフィットネスクラブ谷津店（ラボ・トレーニングセンター）」として運営を開始しました。自社施設初の50mプールを中心に、アスリートの競技力向上や地域の皆様の健康づくりの研究拠点としての役割を担うトレーニングセンターとして運営してまいります。この結果、9月末時点の店舗数は、直営173店舗、業務受託64店舗の合計237店舗となっております。

所属選手も引き続き活躍しております。7月の第30回ユニバーシアード大会（イタリア・ナポリ）体操競技では畠田瞳選手が4つの金メダルを獲得、萱和磨選手、谷川航選手が男子団体総合で優勝しました。同じく7月に開催された第18回世界水泳選手権大会（韓国・光州）では、松元克央選手が200m自由形で日本新記録を樹立し、この種目では日本初となる銀メダルを獲得、歴史的快挙となりました。

新たな取り組みとしては、全国の学校・教育事業者をサポートする体育授業の指導受託及び研修事業をスタートいたしました。教育現場での様々な課題解決や未来を担う子供たちの健やかな成長に寄与できるよう進めております。

これからも当社グループは、ハード・ソフトの両面でより魅力のある店舗づくりに努め、地域に密着した「安心・安全・信頼」のクラブ運営を展開してまいります。

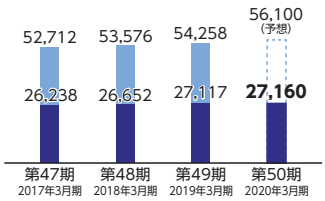
株主の皆様には引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長　後藤　聖治

連結財務ハイライト　Financial Highlights

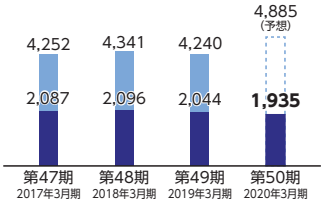
売上高

■第2四半期 ■通期　**27,160**百万円（百万円）（前期比0.2%増）



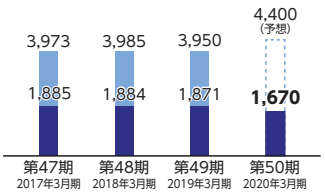
営業利益

■第2四半期 ■通期　**1,935**百万円（百万円）（前期比5.4%減）



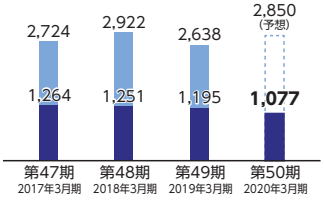
経常利益

■第2四半期 ■通期　**1,670**百万円（百万円）（前期比10.8%減）



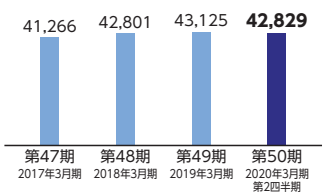
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

■第2四半期 ■通期　**1,077**百万円（百万円）（前期比9.9%減）



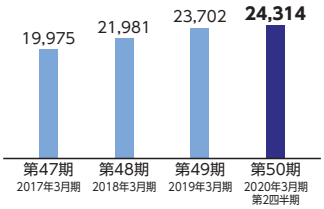
総資産

42,829百万円（百万円）



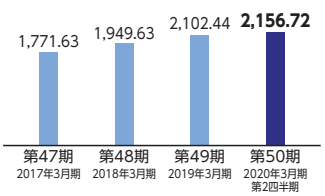
純資産

24,314百万円（百万円）



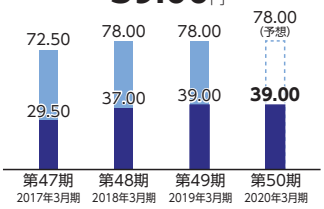
1株当たり純資産

2,156.72円（円）



1株当たり配当額

■第2四半期 ■通期　**39.00**円（円）



事業紹介

Our Business

1 スポーツの楽しさを伝え、健やかな成長をお手伝い スクール事業

セントラルスポーツは、創業以来、50年にわたって子どもたちのスクール事業を行ってきました。運動能力の向上のみならず、社会性や自主性、積極性などを育み、子どもたちの健やかな成長と可能性を広げるお手伝いをしています。

スイミングスクール

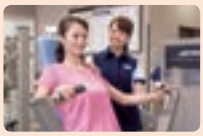
体育スクール

ダンススクール

2 心とカラダを元気にする、健やかなフィットネスライフの提案 フィットネス事業

フィットネスクラブを開設してから35年余り。充実した運動設備とあらゆる年代のニーズに応えるプログラムやサービスを提供。また、温浴施設やエステなどのボディケア施設を充実させた“ウェルネスクラブ”を展開し、リラクセーションやコミュニティ作りのための空間を提供しています。

プログラム


サービス

ボディケア

3 楽しみながら健康づくり、旅に出かける皆様をサポート レジャー関連事業

マリンスポーツやお子様向けキャンプ・旅行、楽しみながらの健康づくり、旅に出かける皆様をサポートする国内・海外旅行など、あらゆる年代に向けたスポーツ体験ツアー・イベントを開催、豊かなライフスタイルを提案する事業を展開しています。

ランニング

スクーバダイビング

スキー＆スノーボード

4 企業や地域の健康とコミュニティ形成を応援する 法人事業

企業や健康保険組合に向けた各種サービスを提供。従業員・組合員やご家族の皆様に全国で当社クラブをお使いいただける「エリア法人会員」制度。「健康セミナー」や「出張レッスン」・「各種健康測定」の企画運営など、健康に対する意識を高め、健康増進や生産性向上をサポートしています。

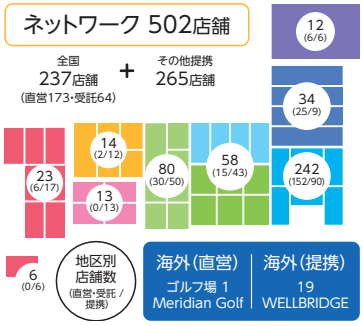
5 「スポーツクラブのパイオニアだからできる」介護予防サービス 介護予防事業

高齢化の進行に合わせ、セントラルスポーツ研究所で開発した介護予防プログラムを展開。「運動器の機能向上教室」や「認知症予防教室」などのプログラムを多くの自治体から受託しています。また、介護予防にかかわる人材育成も全国で研修や養成講座を開催しています。

6 医学・スポーツ科学の見地からさまざまな研究やプログラムを開発 セントラルスポーツ研究所

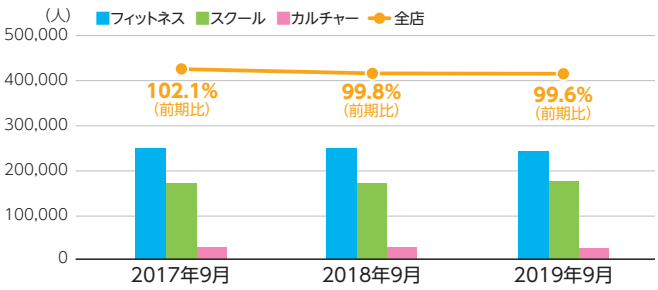
1982年、セントラルスポーツは民間企業として初めて、独自に研究所を設立しました。医学・スポーツ科学の見地からさまざまな研究やプログラム開発を行い、その成果は各クラブでの科学的な研究に基づいたスポーツ指導や、オリンピック選手の育成等に活かされています。

店舗ネットワーク



全国約500か所のスポーツクラブネットワークで、皆様のフィットネスライフをサポートいたします。大型店に限定せず、ジムやスタジオに特化した中小型店の出店も推進、既存店の大型リニューアルも実施するなど、店舗ネットワークの拡大に努めてまいります。

会員数の推移



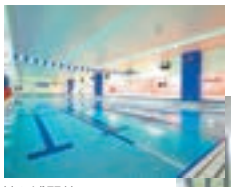
創業50周年を迎えます。

おかげさまで当社は2019年12月に、創業50周年を迎えます。「世界に通用するアスリートの育成」を目標に、東京オリンピック出場者が1969年12月に創業し、今では全国約500店舗のネットワークと約40万人の会員を抱える企業へと成長することができました。今後も「0歳から一生涯の健康づくりに貢献する」を経営理念に、皆様の健康づくりと、スポーツの普及・振興に努めてまいります。

ロゴは、当社の原点である「水」と、未来に向かう「躍動感」をイメージしています。

新規店舗が続々オープン!

2019年9月～11月に、スポーツクラブ5店舗を相次いでオープンしました。9月に千葉県袖ケ浦にオープンした「セントラルフィットネスクラブ袖ケ浦駅前」には、最新鋭のトレーニングマシンを配置したジムエリアや多彩なプログラムを実施可能なスタジオ、プールを完備しています。また、続いてオープンした「セントラルスポーツ ジムスタ サクラマチ熊本」は、当社として熊本初出店となりました。このほか福岡アイランドシティ（福岡市東区）、東松山高坂（埼玉県東松山市）、豊中（大阪府豊中市）がオープンしました。



袖ケ浦駅前

サクラマチ熊本

セントラルスポーツ所属選手の活躍をご紹介します！

水泳

7月の世界水泳選手権大会で松元克央選手が200m自由形において日本新記録で銀メダルを獲得。本種目のメダル獲得は日本勢初の歴史的快挙となりました。続く10月の日本選手権（25m）の200m自由形でも日本短水路新記録で優勝、小日向一輝選手は200m平泳ぎで銀メダルを獲得しました。

松元 克央 選手

第18回世界水泳選手権大会
- 200m自由形 日本新記録 — 銀 メダル獲得

第61回日本選手権（25m）水泳競技大会
- 200m自由形 日本短水路新記録 — 金 メダル獲得
- 400m自由形 — 金 メダル獲得

小日向 一輝 選手

第61回日本選手権（25m）水泳競技大会
- 200m平泳ぎ — 銀 メダル獲得

体操

7月のユニバーシアード大会において、畠田瞳選手が団体総合、個人総合、段違い平行棒、平均台で優勝を果たし、4冠を達成。9月の全日本シニア体操競技選手権では、男子体操競技部が団体優勝を果たし、個人総合では萱和磨選手が優勝、谷川航選手が準優勝。10月の世界体操では萱、谷川両選手が男子団体の銅メダルを獲得。また、畠田選手が、東京オリンピックの女子団体出場枠の獲得に貢献いたしました。

萱 和磨 選手

第30回ユニバーシアード大会（体操）
- 男子団体 — 金 メダル獲得
- 個人総合 — 金 メダル獲得
- ゆか — 銀 メダル獲得
- あん馬 — 銅 メダル獲得

第49回世界体操競技選手権大会
- 男子団体 — 銅 メダル獲得
- 平行棒 — 銅 メダル獲得

谷川 航 選手

第30回ユニバーシアード大会（体操）
- 男子団体 — 金 メダル獲得

第49回世界体操競技選手権大会
- 男子団体 — 銅 メダル獲得

畠田 瞳 選手

第30回ユニバーシアード大会（体操）
- 団体総合
- 個人総合
- 段違い平行棒
- 平均台

— 金 メダル獲得

おすすめプログラム

セントラルスポーツがオススメする旬のプログラムを紹介!

プール

AQUA DANCE

音楽に合わせて シェイプアップ！

音楽に合わせて動きの組み合わせを楽しむアクアエクササイズです。脂肪燃焼を促し、シェイプアップやストレス解消に効果的です。

スタジオ

SHAPE PUMP

リズムがつくる メリハリボディ！

専用のバーベルを使って、音楽に合わせながら筋力トレーニング。筋力と基礎代謝をアップさせることで、メリハリボディをつくります。

スタジオ

Feel Yoga

ヨガで全身を リフレッシュ！

世界的に普及しているハタヨガをベースに、現代人向けにアレンジしたシンプルなヨガです。簡単なポーズで心地よく全身をリフレッシュします。

セントラルスポーツ株主ご優待制度

セントラルスポーツグループが運営する
スポーツクラブで利用できる
優待券がもらえます!

	ご所有株式数	発行枚数	発行回数	発行基準日
一般株主	100株以上 200株未満	3枚	年2回	3月末日（6月上旬発送） 9月末日（12月上旬発送）
	200株以上	6枚		

	ご所有株式数	発行枚数	発行回数	発行基準日
会員株主	100株以上 200株未満	3枚	年2回	3月末日（6月上旬発送） 9月末日（12月上旬発送）
	200株以上 300株未満	6枚		
	300株以上	10枚		

※会員株主とは、発行基準日（権利確定日）時点で、セントラルスポーツ・ザバススポーツクラブ各店舗の個人会員として在籍されている株主様のことです。
※一部ご利用対象外のクラブがございます。

会員様には
さらなる特典が!

優待券の有効期間

3月末確定分（6月上旬発送）…… 7月1日～12月31日
9月末確定分（12月上旬発送）…… 翌年1月1日～6月30日

ご優待内容

株主ご優待券1枚で、下記の優待内容からお好きなものを1つご利用いただけます。※各店舗により、ご利用いただける内容が異なります。

1. 施設入館1回無料
2. 入会時カード発行手数料無料
3. ショップ商品割引
4. お子様向け短期教室受講料割引
5. お子様向け野外ツアー割引
6. スキー&スノーボードツアー割引

会員株主特典

会員株主様は、左記ご優待内容に加えて、4つの会員株主特典をご利用いただけます。

※各店舗により、ご利用いただける内容が異なります。

1. 対象パーソナルプログラム割引
2. スイムプライベートレッスン無料体験（1回限り）
3. タオルフリーパスカードとの引換（1回限り）
4. 健康関連商品との引換（1回限り）

株主ご優待の詳細情報は当社ホームページをご覧ください
https://company.central.co.jp/investor/generous/

会社・株式情報

Company Profile

会社概要

（2019年9月30日現在）

社名	セントラルスポーツ株式会社 CENTRAL SPORTS CO., LTD.
設立	1970年5月13日
資本金	2,261,170,100円
従業員数	1,072名
主な事業内容	スポーツクラブ経営事業
主要な関係会社	セントラルトラスト株式会社 株式会社明治スポーツプラザ ケージーセントラルスポーツ株式会社 パレスセントラルスポーツ株式会社 Central Sports U.S.A.,Inc. Meridian Central,Inc. Wellbridge Central,Inc.

役員・執行役員

（2019年9月30日現在）

代表取締役会長	後藤　忠治
代表取締役社長	後藤　聖治
専務取締役	山崎　幸雄
常務取締役	鈴木　陽二
常務取締役	刀禰　精之
常務取締役	松田　友治
取締役	矢田　恭一
取締役	木本　匡
取締役	鶴田　一彦
取締役　監査等委員	濱田　浩
取締役　監査等委員	河本　勝
社外取締役　監査等委員	川村　延彦
社外取締役　監査等委員	岩崎　厚宏
社外取締役　監査等委員	原田　睦巳
執行役員	岡村　浩
執行役員	坂上　直樹
執行役員	坂中　康二
執行役員	三枝　佳紀
執行役員	源嶋　司朗
執行役員	安部　宏
執行役員	新藤　智也

株式の状況

（2019年9月30日現在）

発行可能株式総数	42,164,000株
発行済株式総数	11,466,300株
株主数	18,244名（前期末比262名増）

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
郵便物送付先 お問合わせ先	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 電話 0120-707-843（フリーダイヤル）
公告方法	電子公告（当社ホームページに掲載） https://www.central.co.jp/ ※事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所　市場第一部

◉各種手続きのお申出先

・未払配当金のお支払い
　株主名簿管理人である日本証券代行株式会社へお申出ください。
・住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取等
　証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申出ください。

UD FONT　ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

VEGETABLE OIL INK　本冊子は、環境保全のため植物油インキで印刷しています。